

雨でも大盛況！ 第26回からいもフェスティバル inおおづ



11月9日、からいもフェスティバルinおおづが開催されました。当日は朝から雨が降りましたが、からいもフェスティバルを楽しみにしていた多くの人々が来場しました。

からいも畑では芋掘り大会が行われ、家族連れでにぎわいました。よいしょ、よいしょと大きなお芋を掘る子どもたちの姿も見られ、雨にも負けず泥だらけで収穫を楽しんでいました。

苗の植付から収穫まで体験できるからいもオーナーは春に広報おおづで募集予定です。ぜひ参加してくださいね。



イベント会場では、ステージイベントやフードコートにたくさんの方が並んでいました。

また、各地の芋を試食できる焼き芋の試食コーナーでは、「ほくほくしてるね」「甘くてしっとりだね」など、各地の魅力を堪能する声が聞かれました。その他にもからいものツルでのクリスマスリースづくりや、からいも絵手紙コンテストなどが行われ、来場者はからいもづくしの1日を楽しんでいました。



からいもフェスティバルには例年、大津高校、大津中学校、大津北中学校の生徒が学生ボランティアとして参加しています。笑顔で明るく来場者に声をかける学生たちは、大事なスタッフの一員として活躍しました。他にもボランティアとして参加されたみなさん、ご協力ありがとうございました。

大きなからいもを掘って、からいもについて知って、おいしいお芋を食べて楽しんで、盛り上がりになりました。



大津町総合防災訓練

大津町総合防災訓練が10月26日に行われました。今年の訓練は水害や土砂災害を想定したもので、当日は午前9時にサイレンが鳴り、各地区で避難訓練が行われました。

役場内では災害対策本部の設置訓練が行われ、町の幹部職員が電話や防災行政無線などを利用して各地区からの情報を取りまとめました。その後、避難所の設営や災害想定（避難勧告）マニュアルの作成を行い、大津中央公園での訓練に合流しました。



午前9時30分からは大津中央公園で避難所運営訓練が実施されました。大津町食生活改善推進協議会の協力による炊き出し訓練ではカレーライスが振る舞われたたくさんの人が試食しました。

菊池広域連合南消防署による煙体験コーナーでは、火災発生の建物内を模擬体験でき、心臓マッサージやAEDの使い方の講習会も行われました。

訓練にはたくさんの方が参加し、災害に対する心構えを新たにすきっかけとなりました。

1 煙体験コーナー / 2 保健師による健康チェックコーナー / 3 水道企業団による背負式給水袋と水の配布もありました / 4 心臓マッサージのやり方を熱心に学ぶ参加者 / 5 炊き出しのカレーが一人ひとりに手渡されました / 6 参加者は皆真剣な表情で訓練に臨んでいました